



「共生社会ホストタウン」への登録

加美町は、平成30年9月に、東京2020オリンピック・パラリンピック大会において、「復興ありがとうホストタウン」に登録され、チリ共和国パラリンピック事前合宿の受け入れや機運醸成、レガシー創出に向けて取り組んでいます。

このホストタウンに加えて、パラリンピック選手との交流をきっかけに共生社会実現に向けた、ユニバーサルデザインのまちづくりや、心のバリアフリーの取り組みを推進する、「共生社会ホストタウン」にも新たに登録されました。県内では仙台市、登米市に続いて3例目となります。

加美町では、子どもや高齢者も、障がいのある人もない人も、性別にも関わらず、誰もが暮らしやすい町「人にやさしいまちづくり」の実現を目指し、来年に延期となった東京2020大会に向けて、継続してホス

トタウン事業に取り組んでまいります。

チリコーナーを設置しました!

日本から飛行機で30時間も離れた国、チリの衣食住を紹介するスポット「チリコーナー」を、役場1階ロビーと中新田図書館に設置しました。

「チリコーナー」にある「交流ノート」では、国際交流員カタリーナさんのお手紙交換ができます。お気軽にメッセージや質問などお寄せください。

今後、小野田・宮崎地区にも設置予定ですので、是非お立ち寄りください。



第1回目は「チリの世界遺産パート1」